



新 隊員着任！梨農家を目指して 神川町地域おこし協力隊

10月1日(金)より、地域おこし協力隊員として
田口友理さん(川越市出身)が着任しました。

これから3年間、町の特産品である梨の栽培技術
を学んだ後、梨農家として独り立ちすることを目指
し、町内の梨畑などで活動を行う予定です。

【本人より】

田口友理と申します。農業を通して地域に深くかか
わりたいと思い、協力隊として活動することとなりまし
た。梨農家としての自立を目標に、地域の皆様と楽しく
活動できればと思います。よろしくお願いいたします！



愛の募金・協力に感謝 神川町更生保護女性会

皆様からの募金で、町内の小中学
校や幼稚園、保育所、学童保育所等
に図書カードを贈りました。さらに
小中学校には、児童生徒が整列等
する際にソーシャルディスタンスを
保つ「足型」を作るためのコピー用
紙とパウチシートも送りました。ご
協力ありがとうございました。

神川町更生保護女性会では、非行
や犯罪のない明るい社会をつくる
ため活動しています。



元気に稲刈り体験 青柳小学校5年生

9月30日(木)、新里の水田にて
青柳小学校5年生の児童たちが稲
刈り体験をしました。

児童たちは、お互いに声を掛け
合いながら、熱心に稲を刈ってい
ました。

当日は天候にも恵まれ、虫たち
がその到来を喜んでるようにも
見えた秋晴れの空の下、みんな
元気よく稲刈り体験を楽しむこ
とができました。



読書は楽しい！！ 読書ピクニック

4月23日(金)から8月31日(火)
の間、町内児童を対象とした読書
推進事業「読書ピクニック・親子読
書ピクニック」が実施されました。

参加いただいた方の中で、最も
多くの本を読まれた方に対し、町
から賞状と記念品を贈呈しました。
この事業を通して、少しでも読書
の楽しさを知っていただけると幸
いです。

来年の参加もお待ちしております。



100歳お誕生日おめでとうございます 六名アイさん(渡瀬)

9月25日(土)、渡瀬の六名アイさん(大正10年
生)が満100歳の誕生日を迎えられ、町長から祝状
と祝金が贈られました。

アイさんは、花が好きで庭いっぱい花を育てて
いたそうです。また、我慢強い性格と手先の器用さ
を活かし、現在もデイサービスでネックレスや人形な
どの折り紙の作品を作り楽しまれているそうです。

これからもお元気で、更なる長寿をお祈りいたし
ます。

こんにちは 子育て相談窓口です

問合せ 子育て相談窓口 ☎0495-74-0205 FAX 0495-77-2117

育児ストレス ～頑張りが足りていませんか？～

新型コロナウイルス感染症による外出自粛などにより、家で子供と過ごす
時間も長くなり、育児のストレスがかかり、これまでのように子どもと楽しく
過ごせない、子どもに当たってしまう、子どもが言うことを聞かなくなった、
子育てがうまくいかないなど感じていませんか？イライラする感情は誰にで
も起こりえるものです。



頑張っているお母さんに『花丸』

イライラしている人は、実はとてもまじめで、一生懸命な人で、とても頑張っている人です。自分
でもイライラしたくないけれど、「ちゃんとしなきゃ！」と頑張りが足りてしまいます。

でも本当は、そんなに頑張りがなくても良いのです。子どもがいる家は散らかっているのが当
たり前だし、多少ほこりがあっても、洗濯物がたたまれていなくても、それでダメだということはい
りません。でも、一生懸命な人ほど、「ちゃんとしなくちゃ！」と思って頑張りが足りてしまいます。

そして人は、なかなか頑張っている自分に気がつかないことが多く、自分に『花丸』をつけてあ
げることができません。だから、一生懸命な人は、「みんなやっけるのに自分はできていない」「頑
張っているのにできない自分はダメだ」と感じ、「この子が散らかすから」「この子がちゃんとやら
ないから」と、ご自身やお子さんを責める流れになってしまいがちなのです。また、家族のために、
子どものためにしている育児や家事は、他の人から認められる場面もあり多くありません。

でも、ご家族のために、子どものために頑張ろうと思っ
ているお母さんはそれだけで『花丸』です。試しに、身近
なだれかにイライラする気持ちを伝えてみるのはどうでしょ
うか？「子育てを頑張っているんだから、部屋が汚いなん
て気にしないでいいんだよ」と頑張りを認めてくれる人が
近くにいたら、いろいろなことを「まあいいか」と思える
かもしれませんね。もし伝えられなくても、頑張っている
自分に『花丸』をあげ、好きなスイーツを買うなどプチ
ご褒美を自分にプレゼントしてみるのはいかがでしょうか。



ひとりで悩まず、相談を！

「一生懸命やることに疲れてしまった」「頑張りが分からなくな
ってしまった」という方は、まずは保健師と話をしませんか？

【子育て相談窓口】 ☎0495-74-0205

